

議 事 録

会 議	第9回トラック輸送における取引環境・労働時間改善高知県地方協議会
開 催 日 時	令和7年3月21日（金）14：00～15：40
開 催 場 所	高知県トラック会館3階大会議室
出 席 者	配席図のとおり（別紙）
事 務 局	高知運輸支局、高知労働局、一般社団法人高知県トラック協会
会 議 内 容	議事次第のとおり（別紙）
I. 開会	（事務局の司会進行のもと、定刻通り開会）
事務局	<p>（出席者紹介及び配布資料確認）</p> <p>議事に入らせていただく前に、前回までの座長が退職により退任されましたので、後任としまして、西内教授を推薦。委員全員の賛成により西内教授を座長に選任いたします。</p> <p>なお、本日の議事録につきましては、四国運輸局のHPで公開させていただきたいと思っておりますので、ご了承いただきますようよろしくお願いいたします。それでは西内座長、以降の進行をよろしくお願いいたします。</p>
西内座長	<p>本日はお忙しいところ、ご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>それでは、資料1、資料2をそれぞれご説明お願いいたします。</p>
II. 議題	
事務局	（四国運輸局資料1・労働局資料2説明）
西内座長	<p>それでは、ただいまのご報告へのご意見ご質問等ございましたら、ご発言をお願いします。</p>
沖田委員	<p>本会議で一番考えないといけないのは、今後の日本国内の物流をどうしていくかだと思います。これから運転手が増えるということはまずないでしょうし、減り続けると思います。そうなった場合、日本の物流をどう支えていくのかということについては政府の責任で考えないといけない問題ではないのかと思います。</p> <p>また、説明にもあった規制の対応のために事業者が大量の書類を作成することに時間が取られては本末転倒なため、負担がかからないような簡便なやり方を少し考えていただきたいです。</p> <p>次に標準的運賃について、ある程度強制力を持った金額設定にしてあげないと荷待ちや荷役作業の費用というのは、なかなか改善がされないのではと思います。法的拘束力を持たせてもいいのではないのでしょうか。</p>
四国運輸局	<p>日本の物流をどう支えていくか考えていく上でまず、労働環境や賃金を改善していくところが大前提になってきます。賃金を上げていくためには当然そ</p>

	<p>れに見合った原資が必要ということで、先ほどから出ている標準的運賃に沿った適正な運賃の収受。またDX・省力化も方法の1つかと思います。近年では外国人を労働力の1つとして受け入れていくというような議論もございます。</p> <p>次に、規制の対応については書面の作成・保存を義務付けはしていますが、既存の書式やメールでも法定事項が網羅されておれば、こちらの決めた様式で新たに書面の作成をお願いしますというようなことにはなってはいません。</p> <p>最後に、標準的運賃と実質運賃の乖離というところですが、一律最低運賃以上にしてしまうと、高い運賃を取れている事業者さんまで低い方に引っ張られてしまうというような弊害が出るということから、最低運賃の制度が導入にまでは至っていない状況となっております。私からの回答は以上です。</p>
西内座長	<p>ありがとうございました。他にいかがでしょうか。関連したことで構いません。</p>
労働局	<p>トラックドライバーの人手不足が深刻という状況でございますが、労働局としてはトラックの体験会等を開催し、興味がある方にトラック運転業務について知っていただくというような努力をしております。また、説明もさせていただきました「働き方改革推進支援助成金」というものがあります。事業者の方への分かりやすい周知の検討に努めてまいりますので、実際に事業者の方に制度を活用していただけたらと思います。以上です。</p>
西内座長	<p>ありがとうございます。他にいかがでしょうか。</p>
支局次長	<p>先ほどの標準的運賃について補足ですが、あくまで「標準的な運賃」となりますので、法的に事業者を拘束するものではありません。昨今物価高騰で様々な弊害があるかと思いますが、法的な位置づけとしては目安という扱いになっています。</p>
西内座長	<p>ありがとうございます。他にご意見はございますか。</p>
平島委員	<p>四国運輸局さんと労働局さんの資料ですが、高知県の地域特性の記載が少ないように感じました。全国の傾向と比べて、高知はどうか？ということを考えていく必要があると思いますので次回以降の会議で地域特性についてのご説明をいただけるとありがたいです。以上です。</p>
西内座長	<p>地域特性を踏まえ、高知の立ち位置を全国のデータと比べて知りたいというニーズかと思いますが、事務局の方で資料を準備する事は可能でしょうか。</p>
事務局	<p>承知いたしました。今回のデータは全国的なデータとなっておりますので、次</p>

	<p>回以降の資料につきましては、高知県の状況が分かりやすい資料にしたいと思っております。また、今後会議後にそういった資料がありましたら、各委員の皆様には展開させていただきます。</p>
西内座長	<p>よろしく申し上げます。他にいかがでしょうか。</p>
沖田委員	<p>高速道路の料金ですけど、物流を担うということを重要視して考えるのであれば、極端に言えば料金の無償化、割引をするといった前向きな考え方があってもいいじゃないのかなと。今般物価高で大変な状況なので、割引という措置が運送業界にあってもいいのではと思うのですが、いかがでしょうか？</p>
トラック協会	<p>トラック協会からも高速道路の料金については毎年要望させていただいておりますが、なかなか話が進みませんし、本四連絡橋につきましても通常の高速道路より割高になっております。高速道路の料金については、業界全体としては国に対して毎年要望してまいります。</p>
西内座長	<p>では続きましてオブザーバーとして参加いただいております高知県交通運輸政策課より資料3の説明をお願いします。</p>
福原オブザーバー	<p>(資料3説明)</p>
西内座長	<p>ちなみに高知県さんはこういった調査は毎年されているのですか？</p>
福原オブザーバー	<p>物流問題については、令和5年度からプロジェクトチームを立ち上げましてアンケート調査については2回行っております。定期的に各事業者さんの方に県庁内の各所管の方からヒアリングを行い、取りまとめております。</p>
西内座長	<p>貴重なデータをお持ちだと理解しました。荷主事業者からの回答が少ないと思いましたが、回答いただいた業種の構成や規模、荷主の属性の分布はアンケートを配布した荷主と変わらない構成なのか、あるいは偏りのある回答の結果なのかというところを知りたいです。</p>
小林オブザーバー	<p>まず偏りはないと考えております。高知県庁の中でプロジェクトチームを立てている中で、参加する部局としては農業、林業、水産、産業振興推進部、商工労働部といった各部局に事業者の抽出をいただいて、その上で、1,146社があって、回答をいただいたのが206社ということになっています。以上です。</p>

西内座長	<p>その上で聞きたいのですが、「ドライバー不足の状況」について「不足している」、「不足していない」とお考えの事業者がそれぞれ約半々くらいに分かれております。このアンケート結果であまり困ってないとみるのか、困っているという結果と捉えるのかどちらになりますか。個人的な体感としましては、ドライバーが「不足している」と答える事業者はもっと多いのかと思っておりましたので、意外な結果でした。</p>
福原オブザーバー	<p>ドライバーの不足については、コロナ前は人材が不足していましたが、コロナ期間中は物流量がそれほど多くはなかったということもあり、人材は何とか足りていたという話を聞いています。コロナ期間が明けてからは物流の量が増え、今現状また人材が足りなくなっているという状態です。</p>
西内座長	<p>そうしますと、ドライバーが不足していると感じている事業者が増えたという認識になるのですね。他にご意見等ある方はいらっしゃいますか？</p>
森本委員	<p>人手不足の件ですが、コロナが収まり、正常に荷量が戻っていく過程の中で圧倒的に人材は足りていません。先ほどお話ししました全国トラック協会の理事会の中で、このままでは2030年に全国平均で35%の荷量が日本の物流では運べなくなるという数字が出ています。特に高知県は全体の43%の荷物が運べなくなるという試算が出ております。高知県は50歳以上のドライバーが多く、5年後となると確実にトラックを運転する人は少なくなっていくと思います。また、先ほどの話にもありましたが、標準的な運賃は法的拘束力がなく、目安の単価という位置づけです。高知県では標準的な運賃に沿った金額をもらっている事業者は中々無いと考えてもいいと思います。高知県下で物流をやっている会社は零細企業がほとんどです。私が心配しているのは荷量問題と原料高を踏まえて全てのことをクリアしようとするならば運賃を上げることなのですが、果たしてそれができるのかどうなのか。高知県で仕事をする、製造をするということに向き合いながら製造業、流通業、行政の皆さんとが今後のやり方を踏まえ向き合う時間を作り、労働条件も踏まえ、対決より解決だという話を聞きますけど、皆と一緒に考えながら解決していく必要があると思います。</p>
西内座長	<p>ありがとうございます。今のご意見がこの協議会の一番の目的であり、お話ししないといけないことだと思います。細かく要因を分けて考察することが必要だと感じました。本日の皆さんの意見を踏まえると、問題点を細かいことでも真面目に議論して、「高知だから解決できた」ということが一つでもできたらいいなと思いますので、そういったスタンスで考えてみたらいいと思いました。ありがとうございました。</p>

Ⅲ. 閉会

事務局

本日は、熱心なご議論いただき誠にありがとうございました。これにて第9回トラック輸送における取引環境・労働時間改善の高知県地方協議会を終わらせていただきます。